

気の毒な奥様

岡本かの子

青空文庫

或る大きな都会の アミューズメントセンター 娯楽街に屹きつりつ立している映画殿堂では、夜の部がもうとつ
 くに始まって、満員の観客の前に華やかなラヴ・シーンが映し出されていました。正面玄
 関の上り口では、やっと閑散の身になった案内係の少女達が他愛もないおしゃべりに夢中
 になっていました。

突然、駆け込んで来た女がありました。鬢びんはほつれ、眼は血走り、全身はわなわな顫ふるえ
 ています。少女達は驚きながら訳わけを訊たずねると、女はあわてて吃どもりながら言いました。

「私の夫が恋人と一緒に此処ここへ来ているのを知りました。家では子供が急病で苦しんでい
 ます。その子供を、かかり付けのお医者様に頼んで置いて、私は夫をつれに飛んで来まし
 た。どうか早く夫を呼び出して下さい」

少女達は同情して、その女や夫の名前を訊ねました。すると、流石さすがに女は、自分の夫の
 恥を打ち明けた上で、名前まで知らせる事は躊躇ちゅうちよしないではいられませんでした。思
 いもどった女は、

「名前だけは、私達の名誉の為め申されません。恋人を連れて此処へ来ている男ですよ。
 子供が苦しんでるのですから、早く呼び出して下さい」

と頻りに急き立てます。案内係りの少女達は、

「名前を告げなければ駄目です」

と言つても、その女は、

「それをどうかして下さい」

と言つてききません。これには少女達も全く困つてしまいましたが、其のうち才はじけた一少女が、心得顔に筆を持つて立札の上に、女の言葉をその儘そっくり書きしるして、舞台わきを持つて行つて立てました。

恋人を連れた男の方、あなたの本当の奥様が迎えにいらつしやいました。お子様が急病だそうです、至急正面玄関へ。

俄然として座席は大騒ぎになりました。あちらからも、こちらからも立派な紳士が立ち上つて正面玄関へ殺到しました。数十名の紳士達が殺到したのです。呆れてしまった少女達は、世の中の奥様達のことを考えて、実に気の毒と思いました。

青空文庫情報

底本：「岡本かの子全集2」ちくま文庫、筑摩書房

1994（平成6）年2月24日第1刷発行

底本の親本：「岡本かの子全集 第十四卷」冬樹社

1977（昭和52）年5月15日初版第1刷

初出：「キング」

1935（昭和10）年8月号

入力：門田裕志

校正：オサムラヒロ

2008年10月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

気の毒な奥様

岡本かの子

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>